

美浜町フレンドシップ草の根国際交流事業

シンガポール ニーアン中学校

受入校：美浜町立河和中学校

11月14日（金）から11月17日（月）までシンガポール共和国のニーアン中学校から生徒13名・教師3名が来町されました。ホストファミリーや河和中学校、日本福祉大学等多くの皆様の協力のもと、ホームステイや学校交流など多くの体験をさせていただき、素晴らしい交流ができました。

11月14日（金）

美浜町到着後すぐに日本福祉大学で日本文化体験を行いました。日本福祉大学の学生の皆さんと食堂で昼食を食べた後、茶道部の学生さんによるお茶体験、また国際福祉学部の学生さんによる、日本の妖怪の英語での紹介を楽しくやっておりました。ニーアン中の生徒は、初めての日本文化体験に興味津々で、目を輝かせながら楽しく体験していました。「茶菓子が甘すぎる」や「畳の縁には何か意味があるのか」など鋭い意見質問も学生に投げかけていました。





日本福祉大学の後は頌徳記念碑、食と健康の館を訪れました。
音吉さんの縁で今回の交流が実現していることに改めて感謝していました。



食と健康の館では寒いにもかかわらず、みんなが名物塩ソフトクリームを注文していました！



夕方には美浜町に到着して、生涯学習センターでホストファミリーとの対面式が行われました。ホストファミリーが手旗を振ってニーアン中学校のみなさんをお出迎えしました。

生徒は待ちに待ったホストファミリーとの対面で、緊張と期待が入り混じった表情をしていました。





11月15日(土)～16日(日)

土・日曜日は各家庭で過ごしました。各家庭で様々な体験をさせていただき、ニース中の生徒は日本の生活を肌で感じることができました！ホストファミリーのみなさん本当にありがとうございました。









11月17日(月)

ホストファミリーの生徒とともに河和中学校へ登校しました。

朝すぐに体育館で盛大な歓迎会をしていただきました。ニースアン中生徒もハイレベルな吹奏楽部の演奏、また剣道部による迫力ある剣道演武に感激していました。ニースアン中学校もシンガポール及びニースアン中学校の紹介をビデオやスクリーンを使って格好よくしてくれました。





学校交流では、着つけ、琴演奏、日本伝統の遊びなどの体験をし、英語の授業にも参加しました。





最後のお別れ会では、ニースン中学校の生徒のパフォーマンス披露もあり、とても素晴らしい交流ができました。





河和中学校での交流後、えびせんべいの里へ行きました。試食のサービスに驚きつつ、先生と生徒はお土産をいっぱい買って行きました。



その後名古屋に行き、18日は京都に行かれました。



19日はトヨタ工場、名古屋城を見学されました。



20日は朝早くにセントレアに行き10時30分のフライトにてシンガポールへ帰国しました。



またいつの日かみなさんに会えることを楽しみにしています。



美浜町フレンドシップアンケート調査結果



Q1. 今回、ホストファミリーを体験してみていかがでしたか？

- 非常に楽しかった / 7
- まあまあ楽しかった / 4
- 大変だった / 0

Q2. ニーアン校の先生・生徒たちとは？

- とても良い交流ができた / 7
- まあまあ交流できた / 4
- 不快な思いをした / 0

Q3. 土日を含めたホームステイ3泊でしたが？

- 家庭での交流ができて良かった / 9
- 平日の方がよい / 0
- その他 / 2

- ・休みをからめた平日
- ・外出をした。部活動とかち合う

Q4. 困ったことはありましたか？

- 特になかった / 8
- 言うほどではないが、ちょっとしたトラブルはあった / 2
- トラブルはあったが我慢した / 0

Q5. 次回受入の機会があれば

- ぜひ受入したい / 7

小学生3・中学生5・先生2・その他2 ※複数回答、未回答有り

- 1・2泊程度ならば受入したい / 3

小学生・中学生3・先生・その他 ※未回答有り

- 受入はしない / 1

Q6. 美浜町にホストファミリー登録制度がありますが？

- 登録したい / 1
- 今回は、登録しない / 6
- すでに登録済み / 2
- 今回は、登録しないが、情報提供は受けたい / 0

今回体験して感じたこと（抜粋）

- はじめは不安でいっぱいでしたが、終わってみるとあっという間でとてもいい経験ができました。ありがとうございました。
- とても貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。2回目のホームステイとのことで今回はどうだったか少し心配ですが少しは何かしら心に残ってくれたことを願っております。
- しっかりとした和食（日本食）を食べさせてあげられなかった事が残念でした。（家に来てから知る事があり可哀想な思いをさせてしまった）食べられる物を事前に詳しく教えて頂けると大変助かります。
- 学校での交流時間が少なすぎませんか？家庭での交流も重要ですが、学校での部活動体験とかもしたほうが子供たちには良いと思う。学校側も全力で協力したほうがよい。
- ホストファミリーの御礼はいりません。その予算は学校へ配当してあげてください。
- 受け入れは良い体験になるので、もっと「楽しかったよー」「そんなに大変じゃないよ」という声をアピールして、たくさんの方がホームステイの受け入れができるようになると思います。
- 今回初めて中学校の先生を受け入れしましたが、以前娘がシンガポールへ行った時にいらっしゃった先生で写真にもうつっていて懐かしんでいました。又タイミングで野間中の合唱コンクールへ一緒に出かけましたが生徒のコンクールへの態度・姿勢をととてもほめていました。毎日ですがあまり英会話ができない家庭の中で一生懸命打ち解けようと努力していただき、たいへん恐縮していますが、とてもいい経験をすることができ子供達も喜んでいました。みなさんお疲れ様でした。
- 「肉類が食べられないが、魚は好き」ということだったので、手巻きずしを用意したが、生魚はNGみたいで、あまり食べられなかった。何が食べられるのか、料理本を見ながらきいたりしたが、結局、彼がシンガポールからもってきていた「ハラル食品」（インスタントラーメン）と、何とか食べられるお惣菜を少しという食事になったこともあった。こちらが「ハラル」のことをあまり知らなくて、うまく対応できなくて残念な思いをしたと思う。またこちらがあまり英語を話せないので会話が続かない、沈黙が続くことがあり、彼に気まずい思いをさせたしまったなあと思います。「いつもの生活でいい。食事も食べられるものを食べればいい。どうにかなる。」と軽く考えていました。まあどうにかになりましたが「もっとこうできた。ああできた。もっとどうにかできた。」と後から思うばかりです。子供たち同士はゲームをしたり、外で遊んだり楽しくやれていたと思います。次回またホームステイを受け入れる機会があればもっとうまくふるまえるようにしたいと思います。
- 英語をつかう機会ができてよかった。今までのホームステイの受け入れは私（母）がお世話していましたが今回初めて娘に任せてみました。中学生になって英語が少し分かるようになったこともあり身の回りのことは伝えてコミュニケーションがとれていたようです。1番悩んだのは部活を休ませるかどうかです。結果土日とも休ませ交流をさせました。娘は楽しくいい経験になったようです。お別れ会は親も参加させていただきありがとうございました。